



大和小だより ～令和5年 10月号～

大和市立大和小学校

学校教育目標：『自分の持っている力を発揮し、楽しく生活できる子』

〒242-0018 大和市深見西8丁目7-1

～進んで学習する子・思いやりのある子・よく考えて行動する子・元氣よく遊べる子～

TEL(046)261-0795・FAX(046)264-7495

季節の移り変わりを感じて

「暑さ寒さも彼岸まで」ということわざがあります。「彼岸」とは、元々仏教からきた言葉だそうですが、現在では、先祖の方々に日頃の感謝の気持ちを表す日として、捉えられています。ご家族みなさまで、お墓参りに出かけた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。秋の彼岸は、秋分の日の前日3日間ですが、ことわざの通り、9月23日の秋分の日あたりから、朝晩はようやく涼しくなってきたように思います。ふと気が付くと、校庭の隅や、地域のお庭などに「彼岸花」が咲いていたり、お店に「おはぎ」が並んでいたり、真夏から秋に移り変わってきたことを感じられるようになってきました。



とは言え、この夏が記録的な暑さであったように、10月も例年以上の暑さが続くという予報が出ています。学校では、WBGT(暑さ指数)を毎日定期的に測定しています。そして、運動に適している状況かどうか、青・緑・ピンク・黄色・赤の5段階の色と、キャラクター(ドラえもん)の表情のカードを掲示し、子どもたちに分かりやすく伝える工夫をしています。休み時間になると、「今日は黄色だー!(外で遊べるー)」「今日は赤だ~(外で遊べない~)」などの声が、聞こえてきます。外で遊んだり運動したりすることは、子どもたちの成長にとって、大切なことの一つではありますが、安心して活動できる時期が早く来てくれるよう、毎日の天気予報に一喜一憂しながら、心待ちにしております。



10月以降、学校内外で、様々な行事が予定されてきています。コロナ禍で中止・延期されてきたものが、また、行われるようになってきました。大和小学校でも、10月21日(土)に運動会を行う予定です。これまでは、入場制限のなか、実施してきましたが、改めて運動会の意義・子どもたちの学びなどを考え、



子どもたちにとって、よりよい形になるよう計画を立てました。子どもたちの一生懸命頑張る姿と笑顔を多くの方にご覧いただけたらと思っています。

インフルエンザ・新型コロナウイルスは、まだまだ終息の兆しは見えていません。特にインフルエンザは、厚生労働省から、この時期異例の急増だと発表されています。お一人おひとりが感染予防に気を付けていただき、子どもたちとともに、健康な毎日を過ごされますことを心から願っております。

学校長